

各 位

会 社 名 株式会社JVCケンウッド
 代表者名 代表取締役社長 兼 CEO
 辻 孝夫
 (コード番号6632 東証第一部)
 問合せ先 企業コミュニケーション統括部長
 西下 進一郎
 (TEL 045-444-5232)

業績予想および剰余金の配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり平成28年4月28日に公表しました平成29年3月期の業績予想の修正および平成29年3月31日を基準日とする剰余金の配当予想の修正について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 通期連結業績予想の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成28年4月28日発表)	295,000	4,800	3,300	300	円 銭 2 16
今回修正予想(B)	297,500	4,800	2,500	△7,300	円 銭 △52 54
増 減 額(B-A)	2,500	0	△800	△7,600	
増 減 率(%)	0.8	0.0	△24.2	—	
(参考)前期実績*	292,195	4,494	1,291	3,401	円 銭 24 51

※本日別途発表しました「当社における決算訂正に関するお知らせ」に記載のとおり、本日付で実績を訂正いたしました。

(2) 修正の理由

オートモーティブ分野およびメディアサービス分野の堅調な販売などが牽引し、売上高については予想を上回る見込みとなりましたが、本日開示いたしました「営業損失および特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、オートモーティブ分野において営業損失を計上した結果、営業利益は期初予想通りとなる見込みです。

一方で経常利益につきましては、関係会社の為替差損の増加などにより、予想を下回る見込みとなりました。

また、本日開示いたしました「営業損失および特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、米国無線子会社および米国CMOSイメージセンサー子会社において特別損失を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益が予想を下回る見込みとなりました。

以上のことから、平成28年4月28日に公表しました平成29年3月期通期連結業績予想を修正することといたしました。

2. 剰余金の配当予想の修正

(1) 配当予想修正の内容

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
前回予想				—	—
今回修正予想				円 銭 5 00	円 銭 5 00
当期実績	—	円 銭 0 00	—		
前期実績 (平成28年3月期)	—	円 銭 0 00	—	円 銭 5 00	円 銭 5 00

(2) 修正の理由

平成28年4月28日に公表した「平成28年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、平成29年3月期末の配当予想を「未定」として発表いたしました。収益力および財務状況を総合的に考慮した結果、期末配当金を1株当たり5円の予定といたしました。

以上